



2月4日(土)に、老人福祉センターで第51回となる囲碁将棋大会が開催され、町内の愛好家の皆様一堂に会しました。

技量を高め合うこと、趣味を通しての交流を目的に開催しており、参加者の皆様は和気あいあいとした雰囲気の中で1日囲碁と将棋を楽しみました。

今回は、囲碁の部5名、将棋の部は一般3名と小学生1名の参加をいただき、リーグ戦の他、大人の皆様が小学生と対局し、優しく指導していただく姿もありました。大会結果は次のとおりです。

■優勝者
 ・囲碁の部 伊藤 章さん
 ・将棋の部 遠山恒雄さん



公民館生涯学習講座 「立科すずらん学級」

今年度も「互いに学び、共に生きる」を合言葉に、公民館生涯学習講座「立科すずらん学級」を開催しました。今回は平成28年度下半期の活動状況を、いくつかピックアップしてお知らせします。

◆12月8日(木) 「刃物砥ぎ教室」

中央公民館研修室において刃物砥ぎ教室を開催しました。講師に松本市で印刻店を営む鈴木昭男先生をお願いし、今回は、特に女性の参加者が多く、包丁・鎌・ハサミなど様々な刃物を持参して行われました。最初に講師の先生は印鑑屋さんが本職のため、実印として登録できる印鑑や、承諾書や契約書に押印する場合に注意することなど伺いました。刃物砥ぎの実習は、包丁を中心に、まず、砥石の選び方や手入れから学び、実際に刃物を砥ぐようになるととても体力が必要なことを体験し、トマトで砥ぐ前と砥いだ後の切れ味の違いを確認しました。参加者の皆さんは「とてもよく切れるようになった」と大変喜んでいました。



以上の内容を実施しました。
 ご協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

◆12月15日(木) 「健康体操教室」

講師に依田彰子先生(佐久市在住)を迎え、転倒予防や健康と体力の維持に有効な座ったままできる健康体操を教えていただきました。



◆12月19日(月) 「町づくり学習会」

中央公民館大会議室において、すずらん学級「町づくり学習会」を開催しました。講師に町企画課の上前知洋主任を迎え、地方創生に向けての取り組みについて説明をしていただき、立科町総合戦略の内容や主な事業展開、地方創生加速化交付金を活用した事業の内容について学習しました。そしてゲストとして米村町長と宮坂教育長にご参加いただき、関連したお話などしていただき、参加者全員で町づくりについて意見交換会を行いました。

